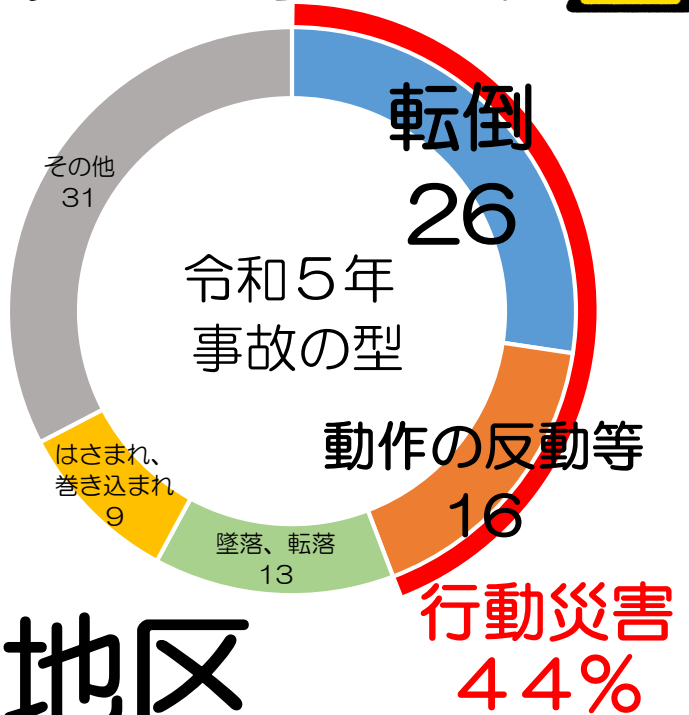


「転倒」や「動作の反動等」(腰痛等)の

行動災害 多発中



転倒



備北地区

行動災害ゼロ運動

スローガン

目指そう 働きたい地域ナンバー1!

みんなで取り組み

安心・安全な職場づくり



運動の詳細は  
こちらから



腰痛

主唱 新見労働基準監督署、岡山県労働基準協会新見支部 (安全衛生委員会)

協賛 建設業労働災害防止協会 岡山県支部 高梁分会・新見分会、  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 備北分会、  
林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部

協力 事業者団体 (新見商工会議所、高梁商工会議所、吉備中央町商工会、備北商工会、阿哲商工会)



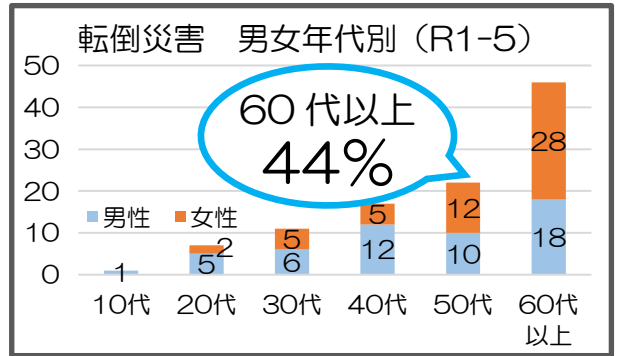
新見労働基準監督署





## 転倒は60代以上で多発

転倒災害は最も多く発生している労働災害であり、休業の平均日数は43日(※)に及びます。60代以上の高齢労働者による災害が44%を占めているため、エイジフレンドリーガイドライン(右コード)に沿って対策を行きましょう。



(※) 死傷病報告 (R1-5: 新見署)

## 整理・整頓(2S)の基本手順

**整理** 必要な物と不要な物に分け、不要な物を処分すること

- ① 処分の判断をする責任者を決める。
- ② 区域分けし、定期的にその区域の全員で掃除して不要な物を廃棄する。
- ③ 責任者が定期的に巡回して整理状況をチェックする。
- ④ 必要に応じて廃棄基準を見直す。



**整頓** 必要な時に必要な物を取り出せるように、分かりやすく安全な状態で位置させること

- ① 現状を把握(品目、置き場所、置き方、使用時の移動距離)。
- ② 置き場所、置くものの種類、必要数量を決定する(種類・量ともに絞り込み、移動距離を短くする。)
- ③ 置き場所ごとの管理担当者を決める。
- ④ 取り出しやすく、しまいやすい置き方を決める。
- ⑤ 定期的にチェックし、必要に応じて改善する。



## 靴底確認 転倒防止の第一歩

写真はR5県内小売業パトロール結果です。事業者側で点検ルールを整備しましょう。岡山県+safe協議会はこちら→



使用期間が1年6カ月以上になると顕著に性能の悪化(靴底の著しい劣化)の傾向が認められた。



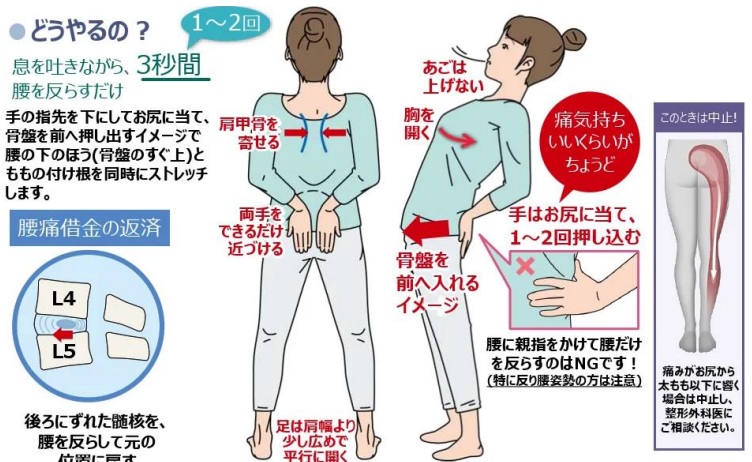
新品 ▶ 6カ月 ▶ 1年 ▶ 1年6カ月 ▶ 2年



## 腰痛借金返済は体操で返済

前屈みの作業が続くと、髄核が移動して腰痛借金になり、ぎっくり腰や椎間板ヘルニアにつながります。右図の「これだけ体操⑧」等を参考に体のケアを行きましょう。

右図の引用元: 腰痛予防対策講習会テキスト(保健衛生・講義)(55頁/制作: 株式会社プロモート、監修: 中央労働災害防止協会)



©All rights reserved, Ko Matsudaira

新見労働基準監督署では、行動災害防止を積極的に推進する「行動災害ゼロ運動推進事業場」を募集しています(令和6年3月現在 18事業場参加)。岡山労働局 HP に事業場名を公表することで企業 PR にもつながります。詳細は、右の二次元コードからご確認ください。

